EST GROUP マガジン (プレオープン版)

2022年12月号: 苦境の皮革加工業界、技術と製品の魅力で再興を目指す

【2022年12月号の内容】

1) 苦境の皮革加工業界、技術と製品の魅力で再興を目指す

- 2) 識者に聞く!「私的整理」の実務と論点
- 3) "卯年" 設立の法人 20万9,206社
- 4) コロナ破たん、4カ月連続の200件超え 累計は4836件
- 5) シニアの SNS 利用、60 代は 80%、70 代も 53%。「LINE」以外は横ばい
- 6) 令和4年度気候変動アクション環境大臣表彰

当グループは地元大阪のサッカーチーム「FC大阪」様を応援しています。

【1】苦境の皮革加工業界、技術と製品の魅力で再興を目指す

.....

かつて隆盛を誇った日本の皮革加工業は、いま厳しい生き残り競争の渦中にある。

バブル崩壊後、皮革製品の需要が減少し、海外への生産シフトでシェアは縮小 が続く。

さらに、加工現場では人手不足や後継者難も深刻で、加工業者の数は減少を たどっている。

それでも多彩な加工技術と細やかな対応を武器に製品の安定供給を支えている。環境に配慮しながら皮革本来の良さを追求する皮革加工業者の現状を取材した。

■詳しくはこちら

https://www.tsr-net.co.jp/news/analysis/20221120_01.html ※外部サイトとなります。

【2】識者に聞く!「私的整理」の実務と論点

~ アンダーソン・毛利・友常法律事務所がセミナーを開催 ~

.....

11月14日、アンダーソン・毛利・友常法律事務所 外国法共同事業は、「中小企業版私的整理ガイドラインの実務」セミナーを開催した。

金融機関、リース会社や事業会社の法務、審査担当者が参加した。 セミナーでは、11月10日に AMT が発刊した「ケースで分かる・実践中小企業の 事業再生等に関するガイドライン」の内容に即し、AMT の関端広輝弁護士、 小野塚格弁護士、荻野聡之弁護士がガイドラインの概要や想定される活用事例 などを説明した。

■詳しくはこちら

https://www.tsr-net.co.jp/news/analysis/20221125_01.html ※外部サイトとなります。

【3】"卯年" 設立の法人 20万9,206社

.....

2023年の干支は"卯(う)"。

全国で卯年に設立された法人は 20 万 9, 206 社で、全国の法人約 340 万社の 6.1% に過ぎず、十二支では最も少ない。

卯年設立の法人のうち、最も古い設立年は1903 (明治36)年で、更生保護法人 新潟県保護会 (新潟)や盛岡信用金庫(岩手)など24社しかない。

■詳しくはこちら

https://www.tsr-net.co.jp/news/analysis/20221201_01.html ※外部サイトとなります。

【4】コロナ破たん、4カ月連続の200件超え 累計は4836件

11月30日は「新型コロナ」関連の経営破たんが24件判明、全国で累計4,600件

件数は 2022 年に入って増勢を強め、9 月 (206 件)、10 月 (226 件) に引き続き 200 件を超えた。

■詳しくはこちら

となった。

https://www.tsr-net.co.jp/news/analysis/20221130_03.html ※外部サイトとなります。

【5】シニアの SNS 利用、60 代は 80%、70 代も 53%。「LINE」以外は横ばい

NTT ドコモ モバイル社会研究所が、「シニアの SNS 利用」について調査結果を 公開しています。

2022 年 1 月に行なわれた調査には、全国の 60 歳~79 歳の男女 709 人が回答しています。

■詳しくはこちら

https://news.nifty.com/article/technology/mobile/12323-1999444/ ※外部サイトとなります。

【6】令和4年度気候変動アクション環境大臣表彰

.....

環境省では、気候変動の緩和及び気候変動への適応に関し顕著な功績のあった個人・団体に対し、その功績をたたえる「気候変動アクション環境大臣表彰」を実施しています。

この度、令和4年度の選考を実施し、70件に及ぶ応募の中から計 24件を気候変動アクション環境大臣表彰受賞者、2件を気候変動アクションユース・アワード受賞者として選定いたしました。

○日時: 2022 年 12 月 5 日 (月) 13:00~16:00 当日の様子は YouTube でライブ配信いたします。

■詳しくはこちら

https://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/topics/20221201-01.html ※外部サイトとなります。

- ※本メールは EST Group のサービスをご利用いただいた方にお送りしています。
- ※今後 EST Group からのご案内が不要の場合、ご連絡ください。
- ※記載された内容は予告することなく変更される場合があります。

EST Group 株式会社

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田 2 丁目 1-14

(C) EST Group. All rights reserved.